

1 . 防災ボランティアのマニュアル調査

(1) 既存のマニュアルの概要

想定している災害の種類

マニュアルが想定している災害の種類としては、

- 大規模災害一般（地震、風水害等）を想定したもの
- 地震を想定したもの
- 水害を想定したもの

と分類できる。

地震災害と風水害では、一般に、センターの設置運営期間に違いがある。このため、大規模災害一般を想定したマニュアルでは、災害の種類による違いを記述することがより適切となるであろう。

		ボランティアの安全管理	ボランティアの安全管理に関する項目(ボランティア保険・作業場の 注意点・健康管理等)
調達 関係		資金調達	活動資金の調達方法・手順等(義援金の募集を含む)
		物資調達	活動に必要な物資の調達・管理方法、調達・配給手順

(2) マニュアルの類型化と特徴

13・14・15・18・19・21・22・33・35・37・39・41・43)

災害発生時のボランティア活動におけるボランティアコーディネーターの役割、ボランティアの役割等の項目について記載されているものが多い。(1・2・6・11・13・14・15・18・19・21・22・33・35・37・39・41・43)

センター設置や運営に関する情報提供や相談支援に関する情報提供に関する調査結果の概要をまとめた報告書(2014年)を参照してください。

- センター設置場所等の具体的な地名・建物名や関係する連絡先リストが入っているものもある。(30・31)
- 地図や掲示物の作成等の活動に際して実践的かつ具体的なマニュアルを記載しているものもある。(24・40)

(3) 収集したマニュアルの一覧表

マニュアルの分類一覧

表3は、今回収集した災害ボランティアセンターに関するマニュアル一覧である。表中のタイプ分類の数字は、先に示したマニュアルのタイプ分類（タイプ1：行政・社協職員等向け・タイプ2：ボランティアセンターの設置や運営に携わる社協職員向け・タイプ3：ボランティアコーディネーター及び一般ボランティア向け）の各タイプに該当する。また

番号

都道府県

タイトル

番号

都道府県



